

とうきょう すくわくプログラム活動報告書 2

園名	みずほひじり保育園
活動日時	令和 7 年 9 月 19 日 (金)
クラス名(年齢)	ひよこ組(0歳児)

1、活動テーマ

<テーマ>

水の流れを見る

<テーマの設定理由>

・水が流れる様子や水の音に気づく様子が子ども達から見られるので、色々な場所や物から流れる水の動き等に気づけるよう環境を整え設定していく。
--

2. 活動スケジュール

・水が流れる様子を見て水の動きを知る。
・水の流れる様子や音を聴いて楽しむ。

3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・シャワー	・樋	・カメラ
・水槽	・散歩	

4、探究活動の実践

<活動内容>

水遊びで水に触れることを楽しんだが、バケツの中から落ちてくる水やジョウロから出る水に手を伸ばす様子がよく見られたので、樋を用意し子どもたちの目線で水の流れが見やすいように準備した。樋を伝って流れる水に子ども達は興味津々だった。散歩先では排水溝から聞こえてくる水の音に気づき、一緒に覗いてみたり耳を澄ませて水が流れる音を聴いた。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 樋から水を流すと流れてくる水を掴もうとしたり、流れ落ちた水の行方を探すかのように床を触っていた。水が流れてくると「おお〜！」と驚いた様子も見られた。 	② シャワーを使って線状に出てくる水も観察してみた。水が出てくる穴を触ってよく見えていた。 
③ 排水溝から水の音がすることに気づきみんなで覗いてみた。「あ、あ！」と音がする方を指さしながら言っていた。 	④ マンホールからも水の音がすることに気づいて立ち止まる。何も見えないが音に怖る子もいた。 

5、振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

水遊びで水に触れることを楽しんできたが、水の動きにも興味が湧き、更に音にも気づけるようになり、子ども達が自ら足を止めて排水溝を覗いたりする姿が見られた。身近な物から水が出てくる様子も見ることができ、手を伸ばして触ろうとする姿もあった。これからも自然の中で見て、触れて、感じる体験を大切にしていきたい。
--